



令和5年5月10日 NO.2

新宮町立新宮東中学校

校長 藤田 勉



生徒数455名

1年生	2年生	3年生
163名	144名	148名

始まって1か月、学校は順調です

4月17日(月)、本校の学力向上策の一つである「スケジュールノートの取組」に関するオリエンテーションを行いました。

この取組は、生徒に、自ら計画を立てて自ら学習に取り組むことをはじめ、自分の生活時間を自分でコントロールする力を身に付けてもらおうとしています。



【説明を聞く生徒の様子】

現在の学校教育では、様々な場面で「自分で考え、判断し、行動できる力」を育成することが求められており、本校でも、この力の育成を目指して取り組んでいます。

保護者・地域の皆様、家庭や地域においても、子供たちが自ら考え、取り組んでいく活動を後押ししていただきますよう、よろしくお願いいたします。

5月2日(火)は、体育会学習第1回全体練習を行いました。

3年生のブロックリーダー達は、この日のために4月から何度も準備を重ねてきました。前日の1日(月)に、ブロックごとに集まり、ブロック結団式を行っていただけに、初日からどのブロックも、集団として力を合わせようと頑張ることができていました。



【第1回全体学習の様子】

また、この日は、第1回学校運営協議会を行いました。協議会委員の皆様には、体育会学習に取り組む生徒たちの姿を参観いただくとともに、本年度の学校経営の方針について貴重なご助言をいただきました。



【学校運営協議会の様子】

今年度も、学校運営協議会をはじめ、保護者・地域の皆様と一緒に、この新宮東中をつくっていききたいと思います。皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

学校近郊の地域の皆様、体育会学習に伴い、屋外での放送等でご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

部活動の地域移行 Part3

令和5年3月に「福岡県における地域クラブ活動の構築に向けたガイドライン」が出されました。これによると、福岡県として、

「生徒にとって望ましい『地域クラブ活動』の構築」～地域の実情に応じた休日の部活動の地域移行を中心に～を目指すという方向性が示されました。

また、「地域クラブ活動」とは、

「…(略)…、地域の運営団体・実施主体のもと、学校と地域との連携・協働により実施される新たな活動のことである」

と、定義づけされました。部活動の移行を考えていくにあたっては、これまでの部活動ではなく、「新たな活動」と捉える必要があるのだと感じました。

さらに、実際に移行していくにあたっては、地域の実情に合わせて、様々な手法(部活動を活用、クラブを活用など)の中から地域に適したものを選択したり、複数の手法を組み合わせたりするなどの工夫が必要なようです。学校としても新宮町としっかりと連携して模索していきたいと考えています。

Q 地域移行するにはどんな課題が?

令和5年2月に行われた県の部活動セミナーでは、次のような課題が示されました。

■部活動の地域移行に際しての課題

- 地域での受け皿(地域間格差の問題など)
- 指導者(確保、育成、負担保など)
- 運営団体・実施主体(どう決めるか、責任の主体など)
- 施設(活動の場の確保など)
- 会費(公平な会費負担)、予算(受益者負担か公費か)
- 安心・安全と事故・保険(事故責任問題など)

このように、クリアしていかなければならない課題も多く、簡単に進む話ではありません。保護者や地域の皆様のご協力が必要です。よろしくお願いいたします。

5・6月の主な行事(予定)



5/20(土)	第5回体育会
22(月)	代休(5/20振替)
29(月)	総合的な学習の時間の開始
6/1(木)	交通安全指導、家庭学習強化週間
5(月)	部活動試験休み(～9日)
8(木)	定期考査(～9日)
12(月)	鮮緑会(激励会)
17(土)	中体連区大会(～25日)
20(火)	福岡県学力調査(1,2年)